



# 日本骨髄腫学会 教育セミナー 2026 in 大阪

## 骨髄腫入門・再入門 2026 ～座学と症例ディスカッション～

**日時** 2026年**5月22日**(金) 13:40～16:40

**会場** **第1会場** コングレスクエアグラングリーン大阪4階：グランホール  
※現地開催のみとなります。Webでの配信はございません。

後援 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会

### イベント詳細

- 日本骨髄腫学会では、第51回学術総会にあわせ「骨髄腫教育セミナー 2026 in 大阪」を開催いたします。対面のみです(後日DVD配布)。専門を問いません。皆様のご参加をお待ちしております。
- 病院、クリニック、施設、会社や企業で役立つセミナー。
- 本セミナーは、第51回日本骨髄腫学会学術集會に参加の方および学会員限定とさせていただきます。
- 非会員の方は、この機会にぜひご入会をご検討ください。正会員(会費:5,000円)  
▶ 入会案内: <https://jsmm.jp/membership/>

**カテゴリ** ヘルスケア、病と生きる、医療、看護、がん、骨髄腫、臨床試験

**受付期間** 2026年**4月6日**(月)～**5月19日**(火)

**受付人数** 700人まで

**応募方法** 学術集會ホームページからお申込ください。→   
<https://forms.cloud.microsoft/r/SDychApvpj?origin=lprLink>

**申込資格** 第51回日本骨髄腫学会学術集會参加者、日本骨髄腫学会学会員

- 医療機関スタッフ(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、検査技師、放射線技師、CRCなどどなたでも)
- 企業スタッフ(製薬・検査・医療機器・試薬会社などにお勤めの方、どなたでも)

**当日資料** 運営事務局よりダウンロードURLをお送りします。

**単位** 日本臨床衛生検査技師会生涯教育研修制度 単位数 専門10点(自己申告)

**参加費  
無料**

# 骨髄腫入門・再入門 2026

## ～座学と症例ディスカッション～

プログラム

▶13:40 開会の挨拶 花村 一朗 (愛知医科大学)

▶13:40-14:00

**MM診断、治療前評価** 20分

座長 石田 禎夫 (日本赤十字社医療センター)

演題名 **「多発性骨髄腫の診断、治療前評価」**

演者 志村 勇司 (京都府立医科大学)

内容 MM診断 (MGUS、SMM、PCL)、疫学、予後因子、表面抗原解析、骨病変の画像診断、Frailty評価など

▶14:00-14:30

**MM治療** 15分+15分

座長 田村 秀人 (獨協医科大学 埼玉医療センター)

▷14:00-14:15

演題名 **「多発性骨髄腫の初回治療」**

演者 黒田 芳明 (広島赤十字・原爆病院)

内容 初回移植適応・非適応患者の治療、治療効果判定、感染症、顎骨壊死など

▷14:15-14:30

演題名 **「再発難治骨髄腫の治療」**

演者 三村 尚也 (千葉大学医学部附属病院)

内容 CAR-T療法と二重特異性抗体を含む再発治療

14:30-14:40 休憩 10分 (バッファー)

▶14:40-15:00

**ALアミロイドーシス** 20分

座長 渡部 玲子 (国際医療福祉大学 成田病院)

演題名 **「ALアミロイドーシスの診断、治療」**

演者 淵田 真一 (JCHO京都鞍馬口医療センター)

内容 ALアミロイドーシス診療

▶15:00-16:30

**ケースカンファランス3例** 90分 (30分×3)

座長 尾崎 修治 (徳島県立中央病院)

演者 上村 悠 (聖マリアンナ医科大学)、三木 浩和 (徳島大学病院)、池田 翔 (秋田大学医学部)

内容 症例 (NDMM、RRMM、ALアミロイドーシスなど) ; 症例提示 + グループミーティング診断・治療、ICのポイント、IMiDs処方時の留意点、患者ケア、家族ケア、高額療養費、往診医紹介時の書類記載ポイント・役割分担、など

16:30-16:40 アンケート記載 10分